

報告事業所名称 (支店等名含む)	担当者氏名	
	電話番号	

LPガス関係被害状況報告 (第 1・2・3・4・5 報)

年 月 日現在

報告書記入にあつての注意事項

1. 自然災害(地震、水害、台風、噴火等)によるLPガスに関する被害が判明した場合(被害が発生すれば、災害規模によらず報告)、また、震度5強以上の地震が発生した場合、若しくは、全国LPガス協会が要請した場合(被害の有無に係らず報告)
2. 第1報は被害情報の全てが把握できていなくても判明している限りで出来る限り速やかにお願いいたします。
3. FAX・メールが使用不能の場合、電話で報告をお願いいたします。
4. 第1報後、新たに被害が判明した場合、または前回の報告から数字が変更になった場合は出来る限り速やかに報告をお願いいたします。(同一用紙を使用可・この場合、第2報の場合は1及び2を○で囲むこととなり、変更した数字を修正してください。)

1. 自社の被害(被害の有無に○をつけてください。有りの場合は概要を記載)

項目	被害の有無	詳細
A 事業主・従業員の安否	無事・有事	(被害の人数や程度)
B 事務所の被害	無・有	(被害の程度)
C 容器置場・充填所	無・有	(被害の程度)
D スタンド	該当なし 無・有	(被害の程度)
E 車両	無・有	(被害の台数や程度)
F バルクローリー	該当なし 無・有	(被害の台数や程度)

2. 消費先の被害

下記のE、F以外は概数でかまいません。

A	災害前のLPガス供給世帯数(概数記載可) 【A=B+C+D】	戸
B	家屋倒壊や、避難等により供給復旧が見込めない世帯数(概数記載可)	戸
C	立入禁止等の理由により、被害状況の確認が出来ない世帯数(概数記載可)	戸
D	供給復帰可能及び復旧済み世帯数(概数記載可) 【A-(B+C)】	戸
Dの内 被害状況と未復旧数	E ガス漏れ、漏えい爆発、漏えい火災のあった件数	戸
	F Eのうち、未復旧件数	戸
	G Eに該当しないが、メーターや調整器の交換及び工事等が必要な件数(概数記載可)	戸
	H Gのうち、未復旧件数	戸

未確認世帯数【C】および未復旧件数【F】及び【H】がゼロになるまで、報告お願いします。

Eは容器の流出によるものはガス漏れに含みません。

I : 【E ガス漏れ・爆発・火災の被害の詳細】 ※ 発生場所(市区町村名)、発生日時は必ず記入
--

3. 容器の流出(判明している限りで構いません)

A: 消費先軒先からの流出・埋没本数	本	B: うち、累積回収本数	本
C: その他(充填所・貯蔵施設・容器置場等)からの流出・埋没本数	本	D: うち、累積回収本数	本